令和５年度　　３学年　理科　年間指導計画・評価計画

担当［丸野浩市・土田弘明］

教　科　の　目　標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
自然の事物･現象に関わり，理科の見方･考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物･現象を科学的に探究するために必要な資質･能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）自然の事物・現象についての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 （2）観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。 （3）自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。	教科書の太字や重要語句の整理を行い、反復することによって知識の定着を図る。 観察や実験を行うことによって技能の定着を目指す。 ・毎回の授業に見通しをもたせることで、学習内容を整理しやすく、特に重要な事項を意識しやすくする。 ・自分のつまずきに気付き補強することで基礎学力の定着を図る。 ・長期休業中に、基礎･基本のより一層の定着を図るために、課題等を準備する。	・毎回の授業を通して、法則や原理、現象の原因や理由（なぜそのようなことが起こるか）を突き詰めていくなかで思考･判断力を身につける。 ・グループ学習や学級内において科学の原理や法則を説明することで表現力を培う。 ・実験観察やグループ討議等の学び合いを通して、思考の幅を広げる。 ・レポート等に取り組む中で、表現力が高まるよう課題設定を行う。	・観察や実験の活動を行い、興味･関心をもたせるとともに、学習意欲の向上に努める。 ・科学と日常や科学とスポーツ、科学の未来など､科学を様々なものと関連づけることによって､学習意欲の向上に結びつける。 ・生徒用タブレットやデジタル教 科書等の ICT 機器を積極的に活用し､生徒が興味を抱くようなトピックに触れる機会を増やすことで学習意欲の向上を目指す。	・定期考査だけでなく各単元の進度に応じた確認テスト（小テスト）を実施することによって､個々の生徒が学習を振り返る場面を設ける。 ・生徒が自らの学習過程を振り返り、課題をもって学習していける評価を行う。 ・生徒用タブレットなどの ICT 機器も活用しながら、課題のやり取りを行う。

平行型 A

◎単元（１～数十時間の学習内容のまとまり）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
４～９	単元３ 運動とエネルギー 第１章　物体の運動	生徒用タブレットを用いた課題提示など ワークシート学習時の問題や解答、スライド、動画などの大型ディスプレイでの提示 デジタル教科書の使用	32	運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら，運動の速さと向き，力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	第２章　力のはたらき方			力の合成・分解，運動の規則性を日常生活や社会と関連づけながら，水中の物体にはたらく力，力の合成・分解，力と運動についての基本的な概念や原理･法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力の合成・分解，運動の規則性，水中の物体にはたらく力について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，力の合成・分解，運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	力の合成・分解，運動の規則性，水中の物体にはたらく力に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	第３章　エネルギーと仕事			力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら，仕事とエネルギー，力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	力学的エネルギーについて，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

9 ～ １２	単元４　地球と宇宙 プロローグ　星空をながめよう 第１章　地球の運動と天体の動き 第２章　月と金星の見え方 第３章　宇宙の広がり	生徒用タブレットを用いた課題提示など ワークシート学習時の問題や解答、スライド、動画などの大型ディスプレイでの提示 デジタル教科書の使用	26	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，月や太陽の表面のようすについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，日周運動と自転，年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら，太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や太陽，恒星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。 天体の動きと地球の自転・公転について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。 月や金星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。 太陽系と恒星について，天体の観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
１ ～ ３	単元５　地球と私たちの未来のために 第２章　自然環境の調査と保全 地域とつながる　自然災害と地域のかかわりを学ぶ	生徒用タブレットを用いた課題提示など ワークシート学習時の問題や解答、スライド、動画などの大型ディスプレイでの提示 デジタル教科書の使用	8	日常生活や社会と関連づけながら，自然環境にたいして科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 日常生活や社会と関連づけながら，自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている 日常生活や社会と関連づけながら，地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境について，身近な自然環境などを調べる観察，実験などを行い，自然環境保全のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。 地域の自然災害などを調べる観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 地域の自然災害に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったり，ふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
評価材および評価方法				・定期テスト ・実験観察への取り組み（レポートの内容を含む）	・定期テスト ・実験観察への取り組み（レポートの内容を含む）	・授業への取り組み（提出物への取り組みを含む）

平行型 B

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
４ ～ ９	新しい科学(東京書籍) 単元２　生命の連続性 第１章　生物の成長と生殖	生徒用タブレットを用いた課題提示など ワークシート学習時の問題や解答、スライド、動画などの大型ディスプレイでの提示 デジタル教科書の使用	26	生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら，細胞分裂と生物の成長，生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	第２章　遺伝の規則性と遺伝子			遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら，遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	第３章　生物の多様性と進化			生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら，生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の種類の多様性と進化について，観察，実験などを行い，その結果や資料を分析して解釈し，生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
９ ～ １２	新しい科学(東京書籍) 単元１　化学変化とイオン 第１章 水溶液とイオン	生徒用タブレットを用いた課題提示など ワークシート学習時の問題や解答、スライド、動画などの大型ディスプレイでの提示 デジタル教科書の使用	30	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら，原子のなり立ちとイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	第２章 酸，アルカリとイオン			化学変化をイオンのモデルと関連づけながら，酸・アルカリ，中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
	第３章 化学変化と電池			化学変化をイオンのモデルと関連づけながら，金属イオン，化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と電池について，見通しをもって観察，実験などを行い，イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに，探究の過程をふり返るなど，科学的に探究している。	化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

１２ ～ ３	単元５　地球と私たちの未来のために 第１章　自然のなかの生物 第３章　科学技術と人間 終章　持続可能な社会をつくるために	生徒用タブレットを用いた課題提示など ワークシート学習時の問題や解答、スライド、動画などの大型ディスプレイでの提示 デジタル教科書の使用	18	日常生活や社会と関連づけながら，自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 日常生活や社会と関連づけながら，エネルギーとエネルギー資源，さまざまな物質とその利用，科学技術の発展，自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 経済活動と資源，環境を関連づけながら，生物相の変化，資源の減少などを理解し，それに対する科学技術や社会的とり組みから，持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査（文献調査もふくむ）の技能を身につけている。	生物と環境について，身近な自然環境などを調べる観察，実験などを行い，自然環境保全のあり方について，科学的に考察して判断しているなど，科学的に探究している。 日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について，見通しをもって観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈したり，自然環境の保全と科学技術の利用について，観察，実験などを行い，自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について，科学的に考察して判断したりするなど，科学的に探究している。 資源・環境の持続性について問題を見いだし，身のまわりの調査活動をレポートにまとめ，科学的に考察して，持続可能な社会に向けての行動を判断している。	生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 エネルギーと物質に関する事物・現象，自然環境の保全と科学技術の利用に進んでかかわり，見通しをもったりふり返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。 これまでの理科学習について進んでふり返り，持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し，科学的に探究しようとしている。
評価材および評価方法				・定期テストや小テスト ・実験観察への取り組み（レポートの内容を含む）	・定期テストや小テスト ・実験観察への取り組み（レポートの内容を含む）	・授業への取り組み（提出物への取り組みを含む）